

〔曲 名〕 Siciliana

シチリアーナ

〔曲 種〕

〔作曲者〕 G.B.Pergolesi

ジオバンニ・バッティスタ ペルゴレージ

〔編 曲〕 C.Munier

ペルゴレージは1710年1月4日イエーシに生まれ1736年3月16日ポッツオリに早逝したイタリア中世の作曲家。

オペラ、オラトリオの作品が多数あり本曲は「ニーナの死」としてよく知られている。

元来歌曲であるが、ヴァイオリンチェロ、管弦楽等に編曲され世界的にポピュラーになった。

本曲はムニエルによってマンドリンに編曲されたもの。

ムニエルはフィレンツェのプラッティからLa Primavera Musicaleと題して24曲のマンドリンギター二重奏曲集を出版している。

然し之はMario Clunerとゆう筆名を用いているので知らない人もある。

この筆名はCarlo Muninerの文字を組み代えたもので他の作品には殆んど用いていない。

本曲はこの曲集の23番のもので作品101番となっているが、

全曲共二重奏とゆうよりはギター伴奏を持ったマンドリンの為の漸進慰楽曲集ともゆうべきものである。

無伴奏（デュオ）の形で初められ歌の部分にギターの伴奏が入りカデンツァへ経て最初の形で結ばれる。

1970年 6 月10日発行

イタリアマンドリン百曲選第6集より